

～ 院長コラム ～

急な高熱、グッタリなお子さんに大青竜湯

2歳1ヶ月の女児です。

4人兄弟で、いつも誰かがカゼをひいています。

今回は急な高熱（39.7℃）、咳と鼻汁は少しありますが、グッタリしています。

朝から元気なく起き上がれず、水分も摂れません。

午前中に麻黄湯（まおうとう）を3回飲ませましたが、全く熱が下がりませんと。

軽度の咽頭発赤があり、兄弟から感染したと考えられました。

お母さんから点滴の希望があったので補液施行しました。

五苓散（ごれいさん）を1包注腸して、少し元気を出してもらってから大青竜湯（だいせいりゅうとう）を開始しました。

発熱、煩悶状態なら大青竜湯を使います。

エキス剤にはないので、似た処方を作ります。

今回は汗をかいた形跡があるので、桂枝湯（けいしとう）＋麻杏甘石湯（まきょうかんせきとう）を使いました。

夜1回、翌朝1回飲んだら、36.9℃まで解熱して野菜スープを飲み、ご飯を少量食べることができました。

元気も出てきたようで、お母さんも喜んでいます。

1日自宅で様子を見て、発症から3日目には元気に保育園に行きました。大青竜湯は劇的に効くとこんな感じです。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

漢方ファン

— Vol. 5 (2018年7月) —



 なかしまこどもクリニック